

平成30年度決算・財政状況・ 令和元年度上半期執行状況を報告します

財政課 ☎(45)6252

市では、皆さんに納めていただいた貴重な税金などが、どのように使われているか知っていただくため、毎年6月と12月の2回、財政状況を公表しています。今回は、一般会計、特別会計および公営企業会計の平成30年度の決算と令和元年度上半期の執行状況をお知らせします。詳細は、財政課にお問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。

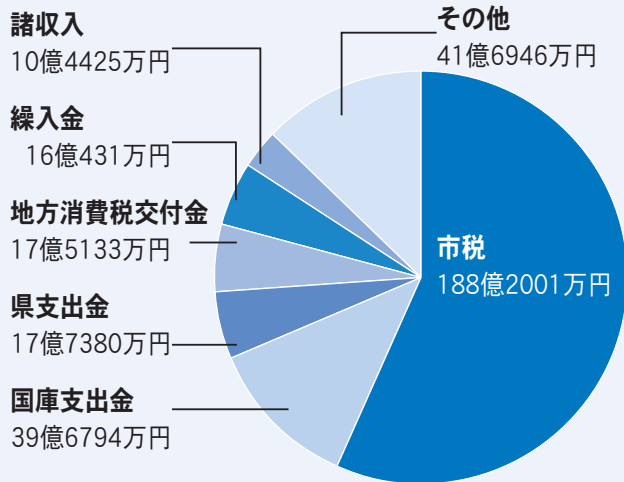


一般会計決算

…歳入歳出差引額は、17億9615万円の黒字

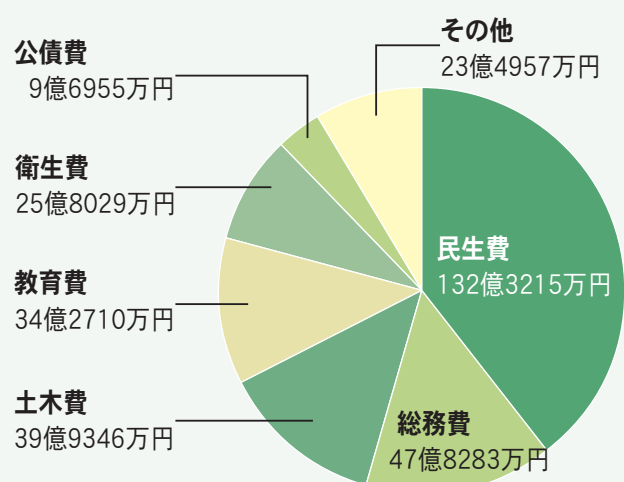
一般会計歳入の総額 331億3110万円

前年度比+34億1652万円、伸び率11.5%

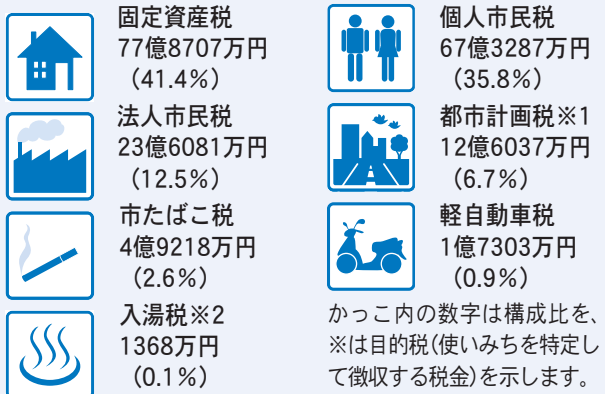


一般会計歳出の総額 313億3495万円

前年度比+32億902万円、伸び率11.4%



市税の内訳



目的税の使いみち

- ※1 都市計画税 街路や公園、土地区画整理事業などの都市計画事業に充てる目的税で、公園整備事業や下水道整備事業などに充てました。
- ※2 入湯税 環境衛生、消防、観光施設や観光の振興などに充てるための目的税で、観光ガイドマップ作成などに充てました。

市民1人当たりの一般会計歳出額



33万9071円

(人口9万2414人 平成31年3月31日現在)

市民一人当たりの一般会計歳出額内訳

項目	歳出額	用語の解説
民生費	14万3183円	社会福祉・保育園費など
総務費	5万1754円	一般事務・財産管理費など
土木費	4万3213円	道路・河川・公園整備費など
教育費	3万7084円	学校運営・生涯スポーツ推進費など
衛生費	2万7921円	ごみ処理・保健衛生費など
公債費	1万491円	市が借り入れた資金の返済費
その他	2万5425円	消防費、商工費など



特別会計決算

会計名	歳入(前年度比)	歳出(前年度比)
国民健康保険事業	79億2498万円(△7.9%)	74億4011万円(△9.0%)
公共下水道事業	21億8840万円(△23.1%)	21億368万円(△24.5%)
農業集落排水事業	1721万円(6.1%)	1386万円(6.4%)
後期高齢者医療事業	10億5796円(0.8%)	10億5607万円(0.8%)

水道事業会計決算

■収益的収支	
収入(前年度比)	支出(前年度比)
22億4081万円(3.4%)	16億7201万円(2.9%)
■資本的収支	
収入(前年度比)	支出(前年度比)
2億9216万円(98.3%)	18億3747万円(99.1%)

広域連合決算

知多北部広域連合 ☎052(689)1651

■一般会計

歳入	歳出
35億2075万円	35億363万円

■介護保険事業特別会計

歳入	歳出
219億3318万円	214億5328万円

■構成市町の負担状況

市町	負担額
大府市	7億7896万円
東海市	9億4465万円
知多市	8億3861万円
東浦町	5億3997万円

一部事務組合決算

知北平和公園組合 ☎(48)5511

■一般会計

歳入	歳出
2億2831万円	2億2277万円

■霊園事業特別会計

歳入	歳出
1億830万円	1億537万円

■構成市町の負担状況

市町	負担額
大府市	8220万円
東海市	1億216万円
東浦町	4592万円

東部知多衛生組合 ☎(46)8855

■一般会計

歳入	歳出
127億8753万円	127億3377万円

■構成市町の負担状況

市町	負担額
大府市	8億9402万円
豊明市	6億4079万円
東浦町	5億852万円
阿久比町	2億8637万円

健全化判断比率

資金不足比率

大府市の平成30年度の健全化判断比率は、財政健全化法で定める早期健全化基準を下回っており、財政状態は健全な状態にあります。各公営企業会計の資金不足比率も経営健全化基準を下回り、健全な状態を示しています。

■財政健全化判断比率

指標	平成30年度実績	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	赤字なし	12.61%	20.00%
連結実質赤字比率	赤字なし	17.61%	30.00%
実質公債費比率	△2.5%	25.0%	35.0%
将来負担比率	負担なし	350.0%	-

■資金不足比率

企業会計名	平成30年度実績	経営健全化基準
公共下水道事業特別会計	資金不足なし	20.0%
農業集落排水事業特別会計	資金不足なし	20.0%
水道事業会計	資金不足なし	20.0%

用語の解説

▶健全化判断比率

実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率の4つの指標からなる。数値が大きいほど財政状態は悪い。

▶実質赤字比率

一般会計の赤字額から財政状況の深刻度を示す比率

▶連結実質赤字比率

全ての会計の赤字額から市全体の財政状況の深刻度を示す比率

▶実質公債費比率

借金の返済額などの大きさから資金繰りの危険度を示す比率

▶将来負担比率

市が抱える負債の残高から将来の財政への圧迫度を示す比率

▶資金不足比率

全公営企業の資金不足を料金収入の規模と比較し、経営状況の深刻度を示す比率

日本一元気な
健康都市おおぶ
を目指して

平成30年度 大府の主要施策

昨年度に実施したさまざまな事業の中から、
新規施策や主要施策の一部を紹介します。

持続可能な

まちづくりを推進



大府市長
岡村 秀人

市長就任以来、「改善改革」を基本姿勢に掲げ、常に市民の皆さんの目線に立ち、新たな発想とスピード感を持って「オンラインワン(独自性)・ファーストワン(先駆性)・プラスワン(付加価値)」の施策・事業に取り組み、持続可能なまちづくりを推進しました。

平成30年度は、「日本一元気な健康都市おおぶ」の実現に向け、荒池保育園の建て替え、発達支援センター「みのり」の建設をはじめとする子育て支援事業や、災害とも言える暑さへの対策として、小・中学校の普通教室および特別支援教室への空調設備整備に着手するなど、さまざまな事業を展開しました。

これからも、大府に住んでよかった、いつまでも住み続けたいと実感していただけるよう、緊急性の高い事業はスピード感を持って、時間を要する事業は計画性を持って着実に実施し、国や県の動向を注視しながら、より一層緊張感を持って行財政運営を行います。

荒池保育園の建て替え

6億9235万円



荒池保育園を建て替え、定員規模を2倍にし、平成31年4月に受け入れを開始しました。

発達支援センター「みのり」建設

2億3711万円



市内の知的障がいおよび肢体不自由の子どもの通所施設として、発達支援センター「みのり」を建設し、10月に開所しました。

オレンジリングモニュメント設置

818万円



認知症に対する不安のないまちづくりのシンボルであるオレンジリングモニュメントを大府駅西ロータリーに設置しました。

小・中学校のICT教育拡充

334万円



プログラミング教育用タブレット2機種を東山小学校で先行導入し、比較検討を行いました。

鈴木政吉氏の銅像設置

314万円



大府でバイオリンを研究・制作した、鈴木政吉氏の銅像を、生誕160周年を記念して、アローブ建物内に設置しました。

小・中学校空調設備整備

9億3123万円



市内全小・中学校の普通教室および特別支援教室への空調設備整備に着手しました。
※令和元年度への繰越分を含みます。



共長出張所などの消防施設の更新

5868万円



消防設備の使い方や災害を疑似体験し、学習できる防災学習センターを併設した新しい共長出張所の建設のための設計や、老朽化が進む吉田分団詰所の建て替えを行いました。



KURUTOおおぶオープン

2299万円



市民の健康増進を図り、大府駅構内に株式会社と連携して、健康にぎわいステーション「KURUTOおおぶ」を4月にオープンしました。



大府東浦花火大会の支援

200万円



あいち健康の森公園で開催された、大府東浦花火大会に、東浦町と連携して補助金を交付しました。

ゆるキャラGPへの参加

8万円



市公式マスコットキャラクター「おぶちゃん」がゆるキャラ®グランプリ2018で6位を獲得。全国に「健康都市おおぶ」をPRしました。

パスポート申請受付・交付の開始

338万円



県から権限移譲を受け、パスポート(旅券)の申請・交付を4月に開始しました。

鞍流瀬川緑道・石ヶ瀬川緑道整備

1億3667万円



緑道のつながりと水への親しみを深めるため、鞍流瀬川の株豊田自動織機大府工場付近に飛び石を整備するとともに、石ヶ瀬川の森岡橋周辺に親水護岸を整備しました。

公園の整備

2億3888万円



市民の憩いの空間として、共和西土地地区画整理事業区内の八ツ屋大池公園・てるへい公園の整備工事を行い、3月に供用を開始しました。

大府駅前広場(東側)の改修

1060万円



利便性向上のために大府駅前広場を改修・バリアフリー化しました。

▶一般会計・特別会計・財産・市債残高

■一般会計執行状況

区分	予算現額	執行済額	執行率
歳入	336億6800万円	161億2159万円	47.9%
歳出		126億2602万円	37.5%

■特別会計執行状況

会計名	予算現額	執行済額		執行率
国民健康保険事業	72億3212万円	歳入	35億9786万円	49.7%
		歳出	28億527万円	38.8%
公共下水道事業	21億3653万円	歳入	10億1708万円	47.6%
		歳出	7億8448万円	36.7%
農業集落排水事業	2682万円	歳入	2125万円	79.3%
		歳出	1849万円	69.0%
後期高齢者医療事業	11億4103万円	歳入	4億7129万円	41.3%
		歳出	1億7552万円	15.4%
合計	105億3650万円	歳入	51億748万円	48.5%
		歳出	37億8376万円	35.9%

■財産



土地
1,596,531.52㎡



基金
90億8960万円



建物
248,031.47㎡

■市債残高

会計	残高
一般会計	81億191万円
公共下水道事業特別会計	116億3079万円
農業集落排水事業特別会計	19万円
水道事業会計	8億5838万円
合計	205億9127万円

▶水道事業会計

■収益の収支

区分	予算現額	執行済額	執行率
収入	21億8531万円	7億5136万円	34.4%
支出	17億5603万円	4億5647万円	26.0%

■資本的収支

区分	予算現額	執行済額	執行率
収入	1億3473万円	0万円	0.0%
支出	10億3342万円	6091万円	5.9%

▶広域連合・組合の会計・財産・組合債残高

▶知多北部広域連合

☎052(689)1651

■一般会計

区分	予算現額	執行済額	執行率
歳入	35億3227万円	20億6596万円	58.5%
歳出		20億1408万円	57.0%

■介護保険事業特別会計

区分	予算現額	執行済額	執行率
歳入	225億2834万円	107億294万円	47.5%
歳出		92億6781万円	41.1%

■財産



基金
28億8025万円

▶東部知多衛生組合

☎(46)8855

■一般会計

区分	予算現額	執行済額	執行率
歳入	31億254万円	6億9495万円	22.4%
歳出		4億3244万円	13.9%

▶知北平和公園組合

☎(48)5511

■一般会計

区分	予算現額	執行済額	執行率
歳入	2億2062万円	1億5758万円	71.4%
歳出		4142万円	18.8%

■霊園事業特別会計

区分	予算現額	執行済額	執行率
歳入	1億3366万円	8070万円	60.4%
歳出		2898万円	21.7%

■財産



土地
145,742.05㎡



建物
2,413.48㎡



基金
14億2024万円

■組合債残高

科目	残高
最終処分場用地取得債	4088万円
ごみ処理施設用地取得債	2366万円
最終処分場建設事業債	6億5826万円
ごみ処理施設建設事業債	101億4414万円
マテリアルリサイクル推進施設建設事業債	1210万円
余熱利用施設整備事業債	1820万円
合計	108億9724万円

■財産



土地
76,313.12㎡



建物
25,297.61㎡



人事行政の運営などの状況



平成30年度の職員数、職員給与など、人事行政の運営などの状況の一部を公表します。詳細な情報は、市ホームページをご覧ください。また、今回公表する数値は、特に記載があるものを除き、平成30年4月1日現在のものを掲載しています。

秘書人事課 ☎(45)6211

■職員の任免及び職員数

採用	退職	職員数
31人	22人	683

■勤務時間

正規の勤務時間	開始時間	終了時間	休憩時間
7時間45分	8:30	17:15	12:00~13:00

変則勤務職場などを除く

■人件費(平成30年度普通会計決算)

住民基本台帳人口 H31.3.31現在	歳出額 (A)	人件費 (B)	人件費率 (B/A)
9万2414人	313億 3494万円	49億 2079万円	15.7%

人件費には、特別職に支給される給料・報酬などを含みます。

■給与費(平成30年度普通会計決算)

職員数 (A)	給与費				1人当たり 給与費 (B/A)
	給料	職員手当	期末手当 勤勉手当	計(B)	
649人	20億 7718万円	5億 9643万円	8億 8473万円	35億 5835万円	548万円

職員手当には、退職手当を含みません。端数処理の関係で、合計が一致しないことがあります。

■初任給

区分	大学卒 高校卒	初任給	採用2年経過日 給料額
		18万7200円	19万8400円
一般行政職	15万3000円	16万2900円	

■平均給料月額・平均年齢

平均給料月額	平均年齢
30万1775円	41歳6月

■期末手当・勤勉手当

区分	6月期	12月期	計
期末手当	1.225月分	1.375月分	2.6月分
勤勉手当	0.90月分	0.95月分	1.85月分

職制上の段階、職務の級などによる加算措置があります。

■退職手当

区分	定年退職者	その他
1人当たり平均支給額	1993万円	731万円
平均勤続年数	37年9月	19年3月

■地域手当

区分	全地域
支給率	10%
国の制度	6%
支給対象職員1人当たり平均支給年額	37万8867円

■時間外勤務手当

区分	全職種
支給総額	1億9785万円
職員1人当たり支給年額	38万2690円

■育児休業等取得者数

区分	男性	女性
育児休業取得者数	5人	10人
部分休業取得者数	0人	2人
育児短時間勤務実施者数	0人	0人
計	5人	12人

平成30年度に新たに育児休業などを取得した職員数

■研修

区分	研修名など	受講者数
一般研修	新規採用職員研修・知多5市職員研修協議会研修など	155人
特別研修	行政マネジメント研修・実務研修など	1455人
派遣研修	市町村アカデミー・県自治研修所など	199人
自己啓発支援	政策課題研修・eラーニングなど	255人

■分限および懲戒処分

処分の種類	処分者数(実人数)	処分事由
分限処分(休職)	4人	心身の故障のため長期の休養を要する場合
懲戒処分	1人	法令違反および全体の奉仕者としてふさわしくない非行

■人事評価の概要

目的	職員のやる気を引き出すとともに、能力開発を図るため
制度の概要	<ul style="list-style-type: none"> ●目標による管理 職員一人ひとりが年度当初に事務事業の目標設定をし、年2回上司が達成状況を評価する ●人事評価 職員の能力を12項目の要素で評価する
対象	全職員(育児休業者などを除く)

■退職者の状況

管理監督職員の退職者数	営利企業などへの再就職状況
5人	2人

平成30年度に退職した管理監督職員の再就職の状況

■大府市職員互助会

市補助金額	公費負担率	会員数
594万円	40.6%	732人

職員の相互共済および福利増進を図るため、職員が加入する職員互助会に対する補助

■働き方改革の取り組み

本市は時間外勤務の縮減に向けて、これまでノー残業デーの実施、午後10時での市役所本庁舎の一斉消灯などを取り組みました。平成30年度には、午後10時以降のパソコンのネットワーク遮断を始め、時間外勤務の縮減に努め、職員の健康管理、職場環境の改善を進めています。